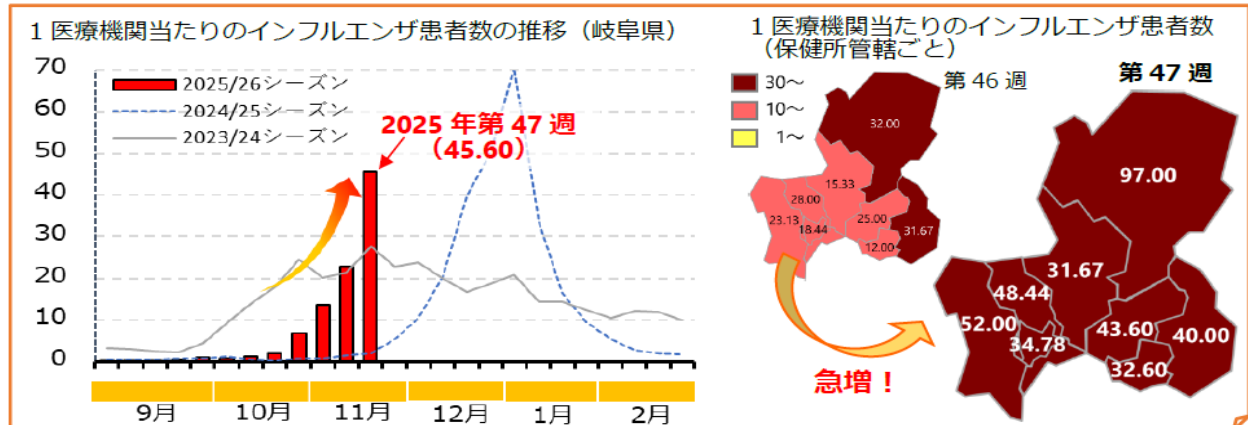


コロナ禍で学んだ「感染予防行動」を、場面に応じて実践しよう！

# 保健だより

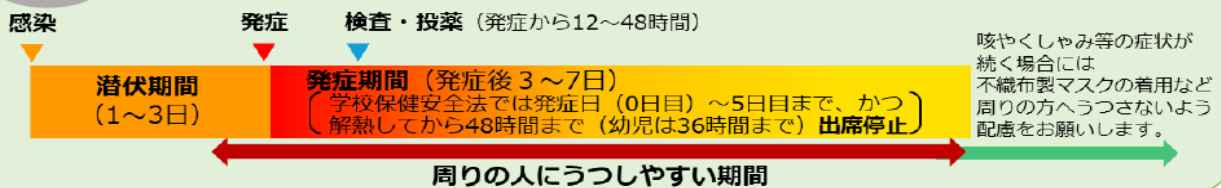
令和7年12月  
本巣松陽高校  
保健室(島崎)

## 岐阜県に11月27日『インフルエンザ警報』が発令！



### Memo

一般的なインフルエンザの経過をまとめました。検査のタイミング、人にうつしやすい期間に注目！



\*岐阜県感染症情報センター「ぎふ感染症かわら版 R7.11.27」より転載

## 学校感染症は出席停止の手続きが必要です

### インフルエンザ

発症したあと5日を経過し、かつ、解熱したあと2日を経過するまで

### 新型コロナウイルス感染症

発症したあと5日を経過し、かつ症状が軽快したあと1日を経過するまで

その他の感染症 → 医師が感染のおそれがないと認めるまで（以下、登校基準の目安）

○マイコプラズマ感染症 症状が改善し、全身状態が良くなるまで

○感染性胃腸炎 下痢、嘔吐症状が軽快した後、全身状態が良くなるまで

### 出席停止の手続き

欠席等連絡・感染症報告フォーム→

①診断されたらすぐに、右の「欠席等連絡フォーム」へ入力する。

②治癒し、登校後1週間以内に報告書（保護者記入）を担任へ提出する。

※報告書は保健室等で受け取るか、本校ホームページから印刷する。

※薬の説明書等受診を証明できる原本（生徒名、受診日、医療機関名が記載）を添付する。

（注）

発症日（0日目）は  
発熱した日を入力

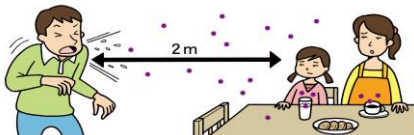

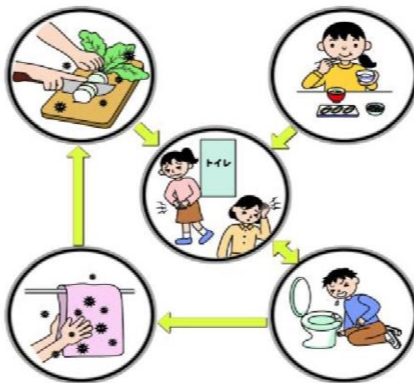
※QRコード  
は配付した  
紙面を参照  
ください。

# 今冬、さまざまな感染症が猛威をふるっています！

厳しい寒さ、乾燥とともに、冬の感染症の流行が本格化しています。

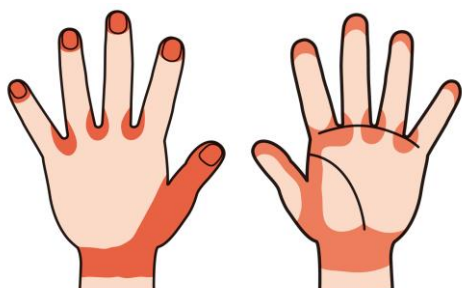
本校は欠席者も少なく、集団感染はみられませんが、かぜ症状で検査をすると、インフルエンザ、新型コロナ、マイコプラズマなど様々な診断を受けた生徒が混在しています。登校前に「体調がいつもと違う」と感じたら自宅療養してください！



ウイルス	インフルエンザ 新型コロナ	感染性胃腸炎(ノロ) 流行性嘔吐下痢症
	粘膜や唾液に含まれる	便や嘔吐物に含まれる
感染経路	<p>○感染者の咳やくしゃみに混じって飛び散り、空気と一緒に体内に入り込む。</p>  <p>○咳やくしゃみで手に付いたウイルスがドアノブなどに付着し、別の人が触った手から、口や鼻を通じて体内に入る。</p> 	<p>○ウイルスの蓄積した加熱不十分な二枚貝を食べる。</p> <p>○感染者の便や嘔吐物に混じり、人の手を介して、体内に入り込む。ウイルスは1～2週間は便中に排出される。</p> 



↓ 特に洗い残しやすいところに注意！



## 受診時 学校医からのアドバイス

体調不良で受診する際、家族や身近な友人に同じ症状や感染症の方がいる場合は、それを伝えと診断の助けになるそうです。

「クラスにマイコプラズマの人がいる」「家族に同じ症状がいる」などは必ず伝えましょう。

## ご家庭へのお願い

本校では健康診断後の目標受診率を50%に設定しています(岐阜県平均約41.7%)

現在の受診率は41.5%です。11月時点の未受診者には治療勧告書(黄色の用紙)を再配付しました。速やかに受診後、受診報告書を領収書(写)をご提出ください。

視力は保健室でも再検査できます。